

小学部5年生 国語 年間計画

【3段階】

	指導内容	単元名（仮）
知識及び技能	ア 言葉の特徴や使い方	
	(ア)身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くこと。 教科別の指導	指導要領解説:P95 既習)事物の内容、気持ちや要求
	(イ)姿勢や口形に気を付けて話すこと。 教科別の指導	小1上:P20~あいうえおのうた 指導要領解説:P95 例)唇や舌を適切に使う
	(ウ)日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ること。 教科別の指導 日常生活の指導	小1上:P60~ちいさいつ 指導要領解説:P95 例)絵本、易しい読み物、わらべ歌等
	(エ)言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くこと。 教科別の指導	小1下:P54~まとめてよぶことば 指導要領解説:P95 例)同義語、類義語、対義語
	(オ)文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ること。 教科別の指導	指導要領解説:P96 例)挿絵を用いながら2~3語文
	(カ)正しい姿勢で音読すること。 教科別の指導	・Cア小1上 指導要領解説:P96
	イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方	
	(ア)物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解すること。 教科別の指導	・Bイ小1下 指導要領解説:P96
	(イ)図書を用いた調べ方を理解し使うこと。 教科別の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96 例)各教科等を合わせた指導
ウ 我が国の言語文化		
(ア)昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむこと。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	小1下:P88~むかしばなしをたのしもう 指導要領解説:P96	
(イ)出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れること。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96 例)教師や友達と伝え合う活動	
(ウ)書くことに関する次の事項を理解し使うこと。 ⑦ 目的に合った筆記具を選び、書くこと。 ⑧ 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くこと。 教科別の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96 例:ポスターは太字、手元は細字とか	
(エ)読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ること。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	指導要領解説:P96	
思考力・判断力・表現力等	A 聞くこと・話すこと	
	ア 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ること。	指導要領解説:P97
	イ 経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考えること。	指導要領解説:P97 例)絵や写真等を手がかりに考える
	ウ 見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思い付いたり、考えたりすること。	指導要領解説:P97 例)話す順番を検討する
	B 書くこと	
	ア 身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めること。	指導要領解説:P98 例)ノートやカードに書きだす、写真や絵等の資料を集める
	イ 見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えること。	小1下:P62~おもい出してかこう 指導要領解説:P98 例)始め一中一終わり
	C 読むこと	
ア 絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像すること。	小1上:P114~かいがら 小1下:P5~おはなしをよもう 指導要領解説:P99	
ウ 日常生活に必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすること。	指導要領解説:P99 例)家庭、学校、地域の標識等	

国語に関しては、知識・技能で、その取り扱いを示しているが、それに対応する思考力・判断力・表現力等を選択して、資質・能力がバランス良く育むことができるようにする。